

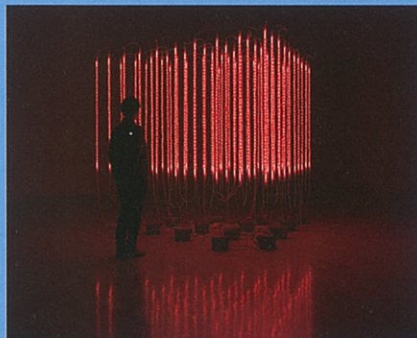
出展アーティスト

招聘アーティスト



《Ark》
石膏刷り版画 2018年 Photo: Hana SAWADA

石井誠 Makoto ISHII
1986年北海道生まれ。2013年京都精華大学大学院芸術研究科博士(前期)課程修了。山奥での生活を通して得た、山岳信仰やアニミズムをもとに、「もの」の価値や意味が時間と共に変化していくプロセスを考察。2018年「きらめきの結晶体/紡がれる物語」(滋賀・北海道・愛知・京都を巡回)ほか多数。



《Spaceless Spaces (Deep Projection)》
息、ガラス、ネオン、変圧器、コード サイズ可変 2015年

国谷隆志 Takashi KUNITANI
1974年京都府生まれ。1997年成安造形大学立体造形クラス卒業。京都在住。主な展覧会に『Spaceless Space』(Uterior Gallery, ニューヨーク, 2018年), 『Something Red』(京都芸術センター, 京都, 2018年) 『Pink Objects』(Uterior Gallery, ニューヨーク, 2017年), 『Bai-in』(松花庭園・美術館, 京都, 2016年), 『Deep Projection』(兵庫県立美術館, 兵庫, 2016年)。



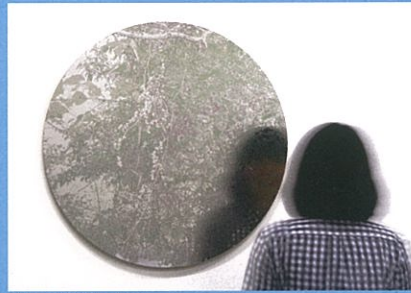
《落葉の雲と雨》
アルミ、ステンレス THE TERMINAL KYOTO 奥庭 2018年

信ヶ原良和 Yoshikazu SHIGAHARA
1957年京都に生まれる。1978年京都精華短期大学立体造形科卒業。1982年個展(ギャラリー16)。1992年半田市野外彫刻展<優秀賞>(愛知)。1999年現代日本彫刻展(山口)。2007年「メキシコ・日本彫刻の友愛」(メキシコ)。2007年国民文化祭とくしま<文部科学大臣賞>(徳島)。2013年日吉大社芸術祭野外彫刻展(滋賀)。2018年個展(JARFO京都画廊)。



《8月から9月へ》
キャンバスにアクリル絵具 38.0×45.5cm 2018年

四間丁愛 Megumi SHIKENCHO
1989年富山県生まれ。2015年京都精華大学大学院博士前期課程芸術研究科版画分野修了。人物をテーマに作品制作を行っている。2017年「icon いま、人を描く。岡本里栄・四間丁愛」(成安造形大学【キャンパスが美術館】ギャラリーアートサイト)、2018年「四間丁愛展」(Oギャラリーeyes)。



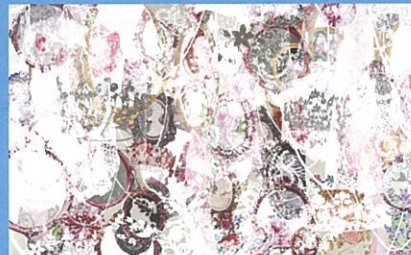
《Emul-Shift》
ステンレスにエポキシ樹脂、油彩 Φ700mm 2016年

馬場晋作 Shinsaku BABA
1978年京都生まれ。2011年京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程修了。絵画と鏡の問題に着目し、自己と他者との差異をゆらぎある関係性として提示する。2012年「自然学」(滋賀県立近代美術館)、2017年「めぐれ!つなぐれ!色とかたち。ワイワイわれらのモダニズム」(成安造形大学【キャンパスが美術館】)など。



《Jewel_2018》
映像 9分18秒 2018年

福田真知 Masakazu FUKUTA
1983年岐阜生まれ。2006年成安造形大学造形学部造形美術科彫刻クラス卒業。明確な存在の周りの、明確な何かよりも圧倒的に多い様々な要素、光や影、感じないわけにはゆかない雰囲気等の領域を定着する。2016年「Reproduction」(成安造形大学【キャンパスが美術館】ギャラリーアートサイト)、2017年「エーテル」(アトスペース虹)など。



《快楽の薄膜》
パネル、綿布に油彩、アクリル、水彩、アルミ箔、雲母、ジェッパ 240×390cm 2017年 Photo: 上野則宏

藤井俊治 Toshiharu FUJII
1983年滋賀生まれ。2009年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了。油彩、水彩、箔や雲母などの多様な画材を使用した絵画表現により、絵画の新たな表面性や奥行きを模索する。2011年滋賀県次世代文化賞受賞。2018年VOCA展2018現代美術の展望-新しい平面の作家たち-VOCA奨励賞受賞。

学生アーティスト

青木海優/池澤虹歩/板原静夏/うえだあやみ/上田優喜美/上野モモ/岡田岳大/吉良加奈子/四宮弘賀/清水果穂/城ヶ崎をり/園部映莉香/千坂尚義/中筋みなみ/中村あかり/遼 haruka/廣野鮎美/みなづきとうか/宮崎菫子/山口世楠/ゆりかき

特別参加

山本伸一(金時堂)
堅田学区自治連合会 堅田まちづくり連絡協議会「案山子アートチーム」

※堅田学区自治連合会の取り組み
大津市より助成を受けて、市民と共にまちづくり活動を行う団体。今年度は、葵祭の行事の一端である鮎と鮎寿司を奉納する「献饌供御人行列」への参加、昔から伝わる民話や歴史などを現代に語り伝える「語り部」講座の開催、堅田で案山子を制作されている方から教わる「案山子作り」講座

